

## Injury Alert (傷害速報) 類似事例

## No.41 抱っこ紐からの転落による頭部外傷の類似事例 2 (クーハン)

事例	年齢：2か月 性別：女	
傷害の種類	転落	
原因対象物	クーハン（大きさは38cm×72cm×25cm）、重量約2.5kg	
臨床診断名	頭部打撲、皮下血腫、鼻擦過傷	
医療費	6820円（外来診察料）	
発生状況	発生場所	自宅の駐車場
	周囲の人・状況	児をクーハンに入れて、母はひもを肩にかけていた。
	発生年月日・時刻	2014年6月5日 午後0時25分
	発生時の詳しい様子 と経緯	自宅の駐車場で、児を車から降ろしてクーハンに入れ、母が肩にしょったところ、肩にかけた紐の外側が外れてしまい、クーハンから児が転落した。下はコンクリートであった。児はうつぶせに転落し、足を動かさなかったため、母が救急車を要請して当院を受診した。 普段から自宅駐車場と家のあいだの移動にクーハンを使用していた。
治療経過と予後	来院時、頭部打撲、皮下血腫、鼻擦過傷と診断した。脳神経外科医より頭部CT検査を勧めるも、母が断ったため、頭部外傷後の注意の説明を行い、自宅での経過観察となった。 以前、生後17日に自宅の布団の上（高さ50cm）から転落して当院を受診した既往があったため、虐待の疑いで小児科へコンサルトとなった。 母が持参したクーハンを肩にかけて、肩紐の外側をはずすと中身がすべて落下することを確認した。母は周囲から「クーハンを肩にかけると危ない」と注意されていたが、抱っこひもの装着には時間がかかるためクーハンを使用していた。 今回の事故については故意にしたことではないと判断した。	